

第3回上曽トンネル開通に伴う地域活性化委員会 会議録

【1】日 時：令和5年1月30日（月） 午後2時から3時36分

【2】場 所：桜川市役所 真壁庁舎 3310会議室

【3】会議次第：1 開 会

2 委員長挨拶

3 議 事

(1) 経過及びスケジュールについて

(2) 上曽トンネル周辺地域活性化基本構想（案）について

(3) その他

4 そ の 他

5 閉 会

【4】出席者

(1) 委 員

No.	職 名	氏 名	役職
1	筑波大学システム情報系教授	藤川 昌樹	委員長
2	桜川市議会議員	小林 正紀	
3	千年の森の会 代表	櫻井 崇	
4	ディスカバーまかべ 副会長	田中 宣寛	
5	まかべ日和の会 代表	田中 良枝	
6	桜川市区長会真壁支部 会長	常盤 恵一	副委員長
7	桜川本物づくり委員会 代表	西岡 勇一郎	
8	桜川市観光協会 会長	橋本 慶晴	
9	真壁石材協同組合 理事長	林 清	
10	桜川市商工会 会長	皆川 光吉	
11	真壁のひなまつり実行委員会 委員長	村上 宏	
12	まかべ♡街灯りプロジェクト 代表	村上 頼子	
10	桜川市 副市長	小林 達徳	

【5】欠席者

なし

【6】事務局

No.	職 名	氏 名
1	桜川市市長公室長	田口 瑞男
2	桜川市市長公室企画課 課長	坪井 昭
3	課長補佐	仁平 富子
4	係長	山川 拓也
5	主任	渡辺 創

【7】会議の経過

1 開 会：午後2時00分

2 委員長あいさつ

3 議 事

(1) 経過及びスケジュールについて

- ・ワークショップでは非常に多くの意見が出た。今後はどうつなげていくかが課題。

(2) 上曽トンネル周辺地域活性化基本構想（案）について

2章 地域の現状と特性について

- ・世帯人員が少ないことは一人暮らしの人が少ないということ。
- ・朝日トンネルが開通したことによって、路線バスや観光バスが増える等の新しいルート開拓があったかどうか。例えば、つくば駅からの観光バス等。
- ・トンネル開通に向けてハイキングコースの整備活用を考えていくべきである。
- ・登山客の推移や真壁地区に限った観光客の推移が分かればよい。

3章 目指すべき方向性と必要な機能

- ・教育体験が出来る場所が求められている。

4章 地域の将来像

- ・真壁城跡南側空き地について駐車場以外の用途も機能として入れていきたい。
- ・ハイキングルートについて追加で記載したほうがよい。
- ・真壁城跡について詳細にかつそこで何か体験をしている様子の記載がほしい。
- ・薬王院や富谷観音等の寺社仏閣をどこまで記載するかを検討する。
- ・即地的でない機能については、町中に偏らないよう、もう少し外側の部分を描いていった方がよい。
- ・筑波山がページ外に広がっていくイメージがよい。
- ・文字で絵を隠しているのがもったいないためバランスの調整が必要である。

4 そ の 他：意見なし

5 閉 会：午後3時36分 閉会